



神納中だより

神納中学校第95号

平成23年2月25日発行

少しずつ春の到来を肌に感じることができる時節となりました。保護者並びに地域の皆様におかれましては、いかにお過ごしでしょうか。

当校では一時期心配されたインフルエンザも爆発的に猛威をふるうということはなく、徐々に沈静化に向かっています。とはいえ、公立一般受検を控えた3年生はけっして油断することはできません。我が身を引き締めて日常生活を営んでほしいと思っています。

さて、平成23年度へ向けて、教育課程の改善策の骨子がまとまりました。これから各部署で具体的な実施内容について話を詰めていきます。教育活動の精度を上げ、一人一人の生徒が楽しく有意義な学校生活を送れるようにするにはどうすべきか、そのような観点から、全職員で話し合い、次年度へ向けての改善策を考えました。



平成23年度へ向けた神納中学校の教育課程の改善点

- 1 家庭学習時間記録表の廃止と家庭学習に関する継続的・計画的な指導の実施**
 - (1) 家庭学習時間記録表の作成は、当初の目標を達成できたので廃止する。
 - (2) 次年度は計画的・継続的な家庭学習課題の提示を学年ごとに行い、提出された課題を確実にチェックすることによって、より実効性のある指導を行う。
- 2 学力向上システムの整備**
 - (1) Web配信システム活用と当校の学力向上策の整備を行う。
 - (2) これまで当校で行われてきた基礎学力向上システムを次年度も継続実施するが、Web配信システムとの関係で、実施回数や実施方法についての見直しを行う。
 - (3) 集計結果に基づいた校内研修を実施する。
- 3 校内研修テーマの全面的な見直しと学力向上に向けた全職員の意識の共有化**
 - (1) これまでのアサーション活動（人間関係づくり）を中心に据えた研修テーマを、次年度は学校評価項目の中に盛り込んで継続的に実施していく。
 - (2) 次年度の研修テーマを「基礎学力の向上と活用力の育成を目指して～生徒の学力実態に応じた実効性のある授業改善の推進～（案）」とあらため、研修体制を整備する。
- 4 「環境整備の日」の設定 6月～10月（8月を除く）**
 - (1) 月に一回、環境整備の日を設定し、全校体制で取り組む。具体的な作業内容は除草作業、清掃作業、花壇整備（植栽等）等。
 - (2) 郷育会議の活動との連動を検討する。
- 5 特設部（陸上・駅伝）の顧問のあり方を検討**
 - (1) 特設部（陸上・駅伝）について年間を通して指導に当たる顧問を設ける。
 - (2) 特設部顧問のサポート体制を検討する。
- 6 週休日の振り替え等に関する事項**
 - (1) 新たに週休日の振り替えが必要になる行事等が、PTAや関係機関からの提案としてあった場合には、必ず全職員に伝え、日程的に無理がないかどうか、十分に確認を行う。
 - (2) 原則として、現行の体育祭、文化祭などの全校生徒が係わる学校行事を週休日の振り替えによって実施する。
- 7 ハッピースクール集会は廃止の方向で検討**
 - (1) いじめ根絶と小・中児童生徒の交流会という二重の目的となっており、活動の焦点が定

めにくかった。次年度は、それぞれ別個に目的に見合った活動を考える。

(2) いじめ見逃しゼロスクール運動を年間を通して計画的に実施していく。

(3) 小6児童生徒との交流については、①中学校における体験授業②中学校教師による出前授業 ③小6児童部活動体験、等を盛り込んだ交流活動を10月～11月中に実施する。

8 ボランティアフェスティバルの実施のあり方を検討

(1) これまで行ってきたボランティアフェスティバルを廃止し、文化祭と合体させて、実のある中身の濃い活動にしていく（実施方法については後日検討する）。

(2) 次年度から、年に3回（学期に1回程度）祖父母の会を設ける。

〈祖父母の会の内容（案）〉

・授業参観 ・給食の試食会 ・パワーポイントによる教育活動の紹介 ・環境整備の日への協力参加（郷育会議の活動と連動させる）

(3) 年に1回程度、職員と懇親の会を設ける。

9 中学校区内の小・中連携の一層の強化

(1) 神納地区小・中教頭連絡会の活動

(2) 小・中合同教務主任会の活動

(3) 小・中学生指導部会及び特別支援部会は次年度も継続実施

*次年度へ向けての具体的な計画は、当校ホームページ上の「小・中連携」に掲載しています。

総合発表会の様子（1月28日）

この日、1年間の総合的な学習の時間の総まとめとして、全校生徒が体育館に一堂に会し、各学年の代表による総合発表会が行われました。当日の最高気温は1度と大変寒い日でありましたが、ブルーヒーターやジェットヒーターで体育館全体を1時間前から暖めるようにし、寒気対策に十分な配慮を致しました。

インフルエンザの流行が心配される時節でありましたが、総合学習担当の清水健治先生の指導のもと、各学年から2グループずつ、計6グループの代表生徒が予定通り発表できたことは、それ自体、とても喜ばしいことと感じております。



保護者の皆様にも昨年スタートした「神納中学校メール配信システム」や学校のホームページ上でお知らせしたところ、酷寒の中、数名の方々に当校までお越し頂き、最後まで参観してくださいました。本当にありがとうございます。こうした保護者の皆様のご理解とご協力が、生徒はもちろんのこと職員にとっても大変な励みになるものです。心から感謝申し上げます、引き続き当校の教育活動を見守ってくださいますようお願い申し上げます。

各学年の「予選」を勝ち抜いて代表発表者になった生徒の皆さん、あらかじめ入念な準備が行われていたために、どの発表にも磨きがかかっており、内容もすばらしいものでした。私も知らなかったことを沢山学ばせていただきました。ありがとうございます。

【1年生：地域学習】

○ 「南国フルーツ園」について 発表者：坂上さん、佐藤さん、横山さん

15種類の果物が栽培される温室内は、温泉熱とバイオマス発電を利用した完全循環型エネルギーを活用しています。

○ 村上市の合併と伝説について 発表者：佐藤さん、八藤後さん、村岡さん、大倉さん

臥牛山の麓に村があったことから、村の上の山、村上山から村上という地名になったという説があります。

【2年生：職場体験】

- 「大洋酒造」について 発表者：平山さん

大吟醸は、「越淡麗」を全量に使って、40%まで磨き上げ、協会1601・1701酵母にて仕込まれています。

- 向ヶ丘保育園について 発表者：佐藤さん、佐藤（理）さん、大滝さん、佐藤（美）さん、佐藤（里）さん、小島さん、小野さん、稲家さん

園児たちと段々親しくなり、いっしょに遊ぼうと言ってくれた時はとてもうれしかったです。

【3年生：職場体験、修学旅行】

- 職場体験について 発表者：加藤さん、小田さん

洗車をきちんと丁寧に行うことは大変なことでした。将来は自動車のプロとして頑張りたいです。

- 修学旅行について 発表者：板垣さん、田中さん

室町時代の北山文化や東山文化を代表する金閣寺や銀閣寺の調和の取れた美しさに感動しました。

全校生徒対象「年度末：生徒会総務アンケート集計結果」から

生徒会では、顧問の五十嵐雅人先生の指導のもと、年間を通してあいさつ運動、いじめゼロ運動、校歌強化運動などの活動を計画的・継続的に実施しています。そしてその活動は、私たち教職員が行う組織マネジメントと同じ方法で運営されています。即ち、P(plan：計画)、D(do：実行)、C(check：評価)、A(action：改善)のサイクルです。

次にアンケート調査結果を示しますので、ご覧ください。

尚、アンケート結果については、生徒会総務の生徒たちが、担当職員の指導のもと、次のような反省・評価を行っていますので、併せてご覧いただければと思います。

		1年	2年	3年
(1)	重点事項①「あいさつの良い神中の復活！！」について	良い	良い	良い
	① あいさつ運動を委員会ごとの当番制にしたのは良かった	94.1	80.4	92.5
	② 総務が率先して、あいさつ（または運動）を盛り上げようとしたか	88.2	78.3	95.0
	③ 「あいさつの良い神中は復活」したと思うか	85.3	67.4	80.0
(2)	重点事項②「いじめのない神中づくり！！」について	良い	良い	良い
	① 「いじめ防止標語」の企画は良かったか	97.1	93.5	97.5
	② 「いじめ0運動」の活動は、いじめ防止に十分であったか	97.1	82.6	90.0
	③ 「いじめのない神中づくり」は達成できたと思うか	94.1	82.6	87.5
(3)	重点事項③「堂々と校歌を歌える神中！！」について	良い	良い	良い
	① 全校朝会で、総務が前に出て校歌を歌ったのは良かったか	76.5	73.9	95.0
	② 総務は全校の見本となるように大きな声で歌っていましたか	76.5	60.9	90.0
	③ 「堂々と校歌を歌える神中に」は達成できたと思うか	64.7	56.5	87.5
(4)	年間のスローガンについて「Let's do our best!」がキャッチーな神中づくり	良い	良い	良い
	① あなたは学校生活で「Let's do our best!」を達成できたか	91.2	91.3	92.5

②	今年度の神中は「気持ちの良い学校生活をおくれる神中」を達成できたか	94.1	89.1	97.5
③	今年度の神中は「全校生徒が居心地の良い神中」を達成できたか	97.1	89.1	90.0

1 年間スローガンについて

Let's do our best!! サンキュー飛び交う神中づくり～ 全校生徒が居心地の良い神中～

今年度の神中生徒会は、昨年度の反省である「不要物の持ち込み」「服装の乱れ」「校歌を歌う声が小さい」などを改善し、みんなにとって居心地の良い神中にしていこうということが目標でした。

その実現のために、「全校生徒がベストをつくす」ということをテーマにしました。先日のアンケートを見ると、このことについては、全学年で「良い評価」が90%以上でした。これは、体育祭や合唱コンクールなどの行事を中心に、全校生徒が精一杯努力していたからだと思います。

また、「サンキュー飛び交う神中が達成できたか?」「全校生徒が居心地の良い神中は達成できたか?」の質問にも高い評価が出ていました。これは「いじめ0運動」や「あいさつ運動」のやり方を変えたことなどが、良い評価につながったのではないかと思います。

しかし、「あいさつの良い神中は復活」や「堂々と校歌を歌える神中」については比較的低い評価となりました。これらは今年度の活動の反省点だと思います。

いずれの質問も「総務が率先して…」や「総務が全校の見本となって…」という質問で、他の質問より低めの評価で出ていました。このことから、各重点項目の設定は良かったが、それらの達成のために総務がリードする姿があまり見えていなかった、という反省点が見えてきました。活動をしていることを、どのように見せていくか、伝えていくかということも、今後の生徒会活動に大きなポイントになると思います。来年度の参考にしてほしいと思います。

2 スローガン達成のための重点項目について

(1) あいさつの良い神中の復活!!

みなさん、今年1年を振り返って、「あいさつがしっかりできる自分」でしたか? あいさつはより良い人間関係つくるのにとっても大切です。そこで、今回から総務のあいさつ担当のメンバーで、タスキをかけて校門に立ち、登校する生徒や先生にあいさつをしました。先日のアンケート結果を見ても、良い結果が出ていました。

みんながあいさつをして気持ちのいい学校生活を送るために、これからも一人ひとりがあいさつを頑張りましょう。

(2) いじめのない神中づくり!!

今年度を振り返り、みなさんの周りに人が嫌がることをしたり、言ったりしている人はいませんでしたか? 総務は今年度、いじめ0運動を行いました。いじめは絶対に良くないということを、「いじめ防止標語大会」を通してみなさんに呼びかけてきました。アンケートを見ると、標語大会はいじめ防止につながったとみなさんが書いてくれました。今年度の重点項目に挙げた「いじめのない神中づくり」は、みなさんの努力の結果、ある程度達成できたのではないかと考えています。これからも、神中でいじめは起こさないという意識を一人ひとりが持ち、自慢できる神中を作っていきましょう。

(3) 堂々と校歌を歌える神中に!!

校歌を大きな声で歌うことは勇気がいるかもしれません。「みんな声が出ていなし…」「誰かが歌ってくれる…」という気持ちをもっていた人はいないでしょうか。みなさんに答えてもらったアンケートを見ると、もっと大きな声で歌えるのではないかと意見が多くありました。総務の反省点は、全校の前で緊張し、大きな声を出して全校をリードすることができなかったことです。

校歌を全校で歌うと、学校に対して誇りが持てると思います。だから、3年生はこれからもすばらしい神中の校歌を時々思い出してみしてほしいと思いますし、1・2年生はさらに大きな声で堂々と歌ってほしいと思います。

(文責: 村上市立神納中学校長 浪花 健一)